

平成29年度食肉情報等普及・啓発事業採択結果の概要

事業区分	申請団体名	フェア等催事の概要						(消費者にアピールしたい重点事項) 事業の内容	助成希望額 (万円)	
		フェア等の名称	主催者名称	後援・協賛	開催予定場所	開催予定日	入場予定者数			開催出席
情報の普及・啓発(催事によるもの)	ちくさんフードフェア実行委員会	第36回ちくさんフードフェア	ちくさんフードフェア実行委員会	農林水産省 神奈川県 川崎市等	(公財)日本食肉流通センター 川崎施設及び隣接地(東扇島中公園)	10月7,8日	約13万人	開催	(食肉流通センターの機能や役割) ○ パネルの展示(日本食肉流通センターの業務、役割等、計39種) ○ パンフレットの配布(日本食肉流通センターの概要、1種) ○ 牛・豚部位パズルの展示(部分肉の部位の名称と位置等の特徴について知識普及) ○ 家畜ふれあい牧場 ○ 野外バーベキュー(国産和牛肉の試食) ○ フェア「一押し食肉」PRコーナー(国産牛肉、国産豚肉の試食) ○ 消費者セミナー(一般消費者を対象とした食肉と健康等に関する講演) ○ 畜産関係団体等の出展コーナー ○ ジャパンミートピアの併催	(略)
	(一社)東京食肉市場協会	平成29年度東京食肉市場まつり	(一社)東京食肉市場協会 東京都	農林水産省 千葉県 東京食肉市場銘豚協会等	東京都中央卸売市場食肉市場	10月14,15日	約2.8万人	開催	(東京都中央卸売市場食肉市場の機能や役割) ○ パネルの展示(東京都中央卸売市場食肉市場の機能・役割・主要取扱品目等、東京都食肉衛生検査所の役割・システム等、計20種) ○ 福島県産牛肉の試食 ○ 銘豚の試食 ○ 牛及び豚のもつ煮込みの試食	(略)
	(公社)日本食肉市場卸売協会	仙台市食肉市場業務開始42周年記念食肉まつり	(公社)日本食肉市場卸売協会 仙台中央食肉卸売市場	仙台市中央卸売市場食肉市場開設42周年記念事業協賛会	仙台市役所前市民広場	6月10日	約1万人	開催	(食肉卸売市場の役割について) ○ パネルの展示(全国の食肉卸売市場とその役割、牛肉・豚肉が食卓に届くまで等、計8種) ○ テラシの配布(全国の食肉卸売市場とその役割、牛肉・豚肉が食卓に届くまで等、計8種) ○ クリアファイルの配布(全国の食肉卸売市場とその役割・食肉の流通経路、1種) ○ レシピ付きカレンダーの配布(1種) ○ 関係資料の配布(食肉関係団体が作成した消費者向けテラシ、パンフレット、冊子等) ○ 食肉市場に出荷された銘豚牛肉・豚肉を紹介するため、各催事会場において試食を提供 仙台市場 ——— 仙台牛 茨城市場 ——— 常陸牛 群馬市場 ——— 上州牛、上州銘豚 山梨市場 ——— 甲州ワイルド、富士桜ボーク	(略)
		いばらきミートフェア2017	(公社)日本食肉市場卸売協会 茨城県中央食肉公社	茨城県牛乳普及協会	茨城県三の丸庁舎広場	9月23,24日	約3万人	開催	浜松市場 ——— 和牛 名古屋市場 ——— 都城産牛、みかわボーク 東三河市場 ——— みかわ牛、黒潮牛、みかわボーク	
		総合食肉センター感謝祭	(公社)日本食肉市場卸売協会 群馬県食肉卸売市場	群馬県食肉品質向上対策協議会 玉村町	群馬県食肉地方卸売市場	8月中の1日	約4千人	開催	神戸市場 ——— 和牛 西宮市場 ——— 黒毛和牛 加古川市場 ——— 黒毛和牛 岡山市場 ——— 国産和牛、国産豚 福岡市場 ——— 九州産牛、九州産豚	
		2017山梨食肉流通センター食肉まつり	(公社)日本食肉市場卸売協会 山梨県食肉流通センター		山梨県食肉地方卸売市場	11月5日	約3千人	開催	○ 牛及び豚の内臓の試食 ○ 子供向けアトラクション、クイズ等の実施	
		第34回食肉市場まつり	(公社)日本食肉市場卸売協会 静岡県経済農業協同組合連合会	浜松食肉市場買受人事業組合等	浜松市食肉地方卸売市場	11月11日	約3千人	開催		
		食肉・花き市場まつり2017	名古屋食肉市場(株) 食肉・花き市場まつり実行委員会		愛知県港花き地方卸売市場	10~11月中の1日	約5千人	共催		
		地元のいにく食彩まつり	(公社)日本食肉市場卸売協会 愛知県経済農業協同組合連合会	豊橋農業協同組合	JA豊橋、アグリパーク食彩村	11月25日	約2.5千人	開催		
		2018西部市場食肉まつり	(公社)日本食肉市場卸売協会 神戸中央畜産荷受機	兵庫県食肉事業協同組合連合会 神戸市交通局	神戸市中央卸売市場食肉市場	3月中の1日	約6千人	開催		
	2017西宮食肉市場まつり(仮称)	(公社)日本食肉市場卸売協会 西宮畜産荷受機	西宮市西宮市教育委員会等	西宮市食肉地方卸売市場	10~11月中の1日	約5千人	開催			



事業区分	申請団体名	フェア等催事の概要						(消費者にアピールしたい重点事項) 事業の内容	助成希望額 (万円)	
		フェア等の名称	主催者名称	後援・協賛	開催予定場所	開催予定日	入場予定者数			開催出席
情報の普及・啓発 (催事によるもの) (続き)	NPO食の安全と安心を科学する会	お肉のトーク2017～食べて学ぼう！食肉の安全性と機能性～(仮題)	NPO食の安全と安心を科学する会		関西テレビトリウム(大阪市北区扇町)	11月3日	300人	開催	(食と食肉の安全) ○ 一般消費者を対象にした食肉の安全性を普及・啓発する講演会(ふくしまのお肉が心配無用な理由/山崎毅、健康・長寿に欠かせない食肉のパワー/西村敏英、あっちゃん先生のさらりとお肉料理(仮題)/足立敦子、計3講演) ○ 福島牛・麓山高原豚の紹介と試食	(略)
	(公財)すこやか食生活協会	視覚障害者を対象とした食肉料理教室	(公財)すこやか食生活協会		首都圏の調理室	7～2月中旬の1日	15～20人	開催	(食肉は良質なたんぱく質の供給源であり、健康で長生きするためには、肉料理を食事に取り入れることが大切なこと) ○ 視覚障害者を対象に、大活字、点字、音声コード併用の食肉(牛肉、豚肉)料理のレシピカード案を活用し、食肉料理の作り方、食肉の調理特性等を学ぶ調理実習を行う	(略)
		視覚障害者を対象とした食肉料理教室	(公財)すこやか食生活協会		首都圏の調理室	7～2月中旬の1日	15～20人	開催		
		視覚障害者を対象とした食肉料理教室	(公財)すこやか食生活協会		首都圏の調理室	7～2月中旬の1日	15～20人	開催		

事業区分	申請団体名	事業の内容	助成希望額 (万円)
情報の普及・啓発 (催事以外によるもの)	(公財)日本食肉消費総合センター	○ 知識普及啓発冊子の作成 食肉(牛肉・豚肉)の有用性について、新たに発見されつつある知見を収集し、日本人の栄養について考察してとりまとめ、知識普及を目的とした普及冊子「食肉の栄養・機能と健康2017」を2万2千部作成し、食肉関係団体、栄養教諭・学校栄養職員等給食関係者、畜産フードフェア等食肉知識普及啓発各種イベント、シンポジウム、セミナー及び講演会参加者等に配布する ○ パンフレットの作成 平成28年度に作成した普及冊子「食肉の栄養・機能と健康2016一國産食肉に決めた！おいしさの魅力には勝てません」のエッセンスを平易に解説したパンフレット「ヘルシーパートナー25」を4万部作成し、また、平成28年度に作成したパンフレット「お肉のあれこれニミ事典」が好評なことから1万部増刷し、畜産関係団体、畜産フードフェア等食肉知識普及啓発各種イベント、シンポジウム、セミナー及び講演会参加者等に配布する	(略)
	日本ハム・ソーセージ工業協同組合	○ 雑誌広告の掲載 知識情報「加熱食肉製品は加熱しなければいけないのか」他調理法等の普及啓発広告を生活情報誌1誌(オレンジページ)に1回掲載する ○ 冊子の作成 ハム・ソーセージの種類、添加物の安全性、開封後の保存方法、栄養バランス、調理法等を掲載した冊子を各4万部作成し、当組合が出席する催事で配布する他、組合員を通じて消費者に配布する ○ ホームページの更新・追加 ホームページ内消費者向けコーナー(統計データ、レシピ、冊子)の見直しを行う	(略)
	(一社)日本ハンバーガー・ハンバーガー協会	○ 雑誌広告の掲載 ハンバーガー・ハンバーガーの表示・品質管理等の普及啓発広告を料理雑誌2誌(きょうの料理、きょうの料理ビギナーズ)に各1回掲載する ○ 冊子、カレンダーの作成 ハンバーガー・ミートボール・ハンバーガー類の栄養、品質管理、安全確保等を掲載した冊子「みんな大好き!!ハンバーガー・ミートボール・ハンバーガー-Vol.6」及びカレンダー「チルドハンバーガー・ミートボールを使った飾り付け例」を各6千部作成し、当協会が出席する催事で配布する他、全国消費生活センター等関係団体に配布する	(略)
	全国食肉生活衛生同業組合連合会	○ パンフレットの作成 食肉の衛生管理・健康栄養等に関する情報を掲載したパンフレットを23万枚作成し、当連合会46都道府県組合等が実施している食肉情報普及啓発催事・講習会等の会場において一般消費者に配布する他、当連合会が出席する全国規模で開催される食肉情報普及啓発催事(2会場)においても一般消費者に配布する ○ 情報提供バックの作成 食肉に関する衛生情報等を掲載した情報提供バックを2千枚作成し、当連合会が出席する全国規模で開催される食肉情報普及啓発催事(2会場)において、情報提供資料等の一般消費者への配布に使用する	(略)

事業区分	申請団体名	事業の内容	助成希望額(万円)
情報の普及・啓発 (催事以外によるもの) (続き)	(一社)日本畜産副産物協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ポスターの作成 畜産副産物の部位名称、栄養価の魅力等を掲載したポスターを2千枚作成し、当協会が出展する催事で展示し、一般消費者に普及啓発する</li> <li>○ 冊子、パンフレット等の作成 畜産副産物の栄養価、表示、部位別の特徴や料理レシピ等の情報提供冊子を1万部作成し、当協会が出展する催事で配布する</li> <li>○ ホームページの増設 事業で作成した成果物をデータ化しホームページに掲載する</li> <li>○ 雑誌広告の掲載 畜産副産物の部位名称、栄養価の普及啓発広告を雑誌1誌(週刊現代)に1回掲載する</li> <li>○ ポケットティッシュの作成 畜産副産物の栄養価、部位名称等の情報を提供するためのポケットティッシュを10万個作成し、当協会が出展する催事で配布する</li> </ul>	(略)
	(公財)すこやか食生活協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 視覚障害者向け食肉レシピカード集の作成 大活字、点字、音声コード併用の食肉料理のレシピカード集を新規に650部作成し、一般視覚障害者の利用に供するとともに、全国の盲学校、点字図書館等視覚障害者関係施設・団体に送付し、授業や講習会での活用に資する</li> </ul>	(略)
食肉専門技能・知識の修得	(公社)日本食肉格付協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 牛・豚枝肉格付員の養成 牛・豚枝肉格付規程第9条の規定による格付員としての資格を取得するまでの期間、27名の補助職員に対し、集合養成教育、実際の格付現場における格付技術養成研修を実施する</li> </ul>	(略)
合計	12団体申請	27催事に出展又は開催 6催事以外 1専門技能・知識修得	(略)